

**ほほえみだより**  
令和3年11月号  
松伏町学校給食センター TEL992-2161 FAX992-3192 (238号)

11月は「彩の国ふるさと学校給食月間」です。

埼玉県では11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」としています。学校給食に埼玉県の食材や郷土料理を取り入れることで、ふるさとへの愛着を深めよう！という取り組みです。

見つけてみよう！給食の中の埼玉県！

今月の給食では松伏町産のお米をはじめ、県産のにんじん・もやし・みそ・しょうゆ・豚肉・黒米など、埼玉県産の食材料をたくさん使用しています。献立表に◆印がついていますので、見つけてみてください。

**4日** 「しゃくし菜ぎょうざ」  
しゃくし菜は、昔「体菜」と呼ばれていたものです。明治時代に中国から伝わり、秩父地方で古くから栽培している伝統野菜です。葉っぱの形が「杓子」に似ていることから「しゃくし菜」と呼ばれています。



**小:11日・中:18日** 「イラストコロッケ」  
埼玉県は今年で生誕150周年！県のマスコットキャラクター「コバトン」と「さいたまっち」が描かれたコロッケでお祝いします。

**12日** 「小江戸カレー」  
川越は、江戸の風情を残す古い町並みを残し「小江戸」と呼ばれています。その川越の特産物「さつまいも」と埼玉県で生産量の多い「ほうれん草」の入ったカレーです。



**19日** 「すいとん汁」  
すいとんの歴史は古く、室町時代には食べられていたようです。埼玉県では昔から小麦粉の栽培が盛んで、すいとんも各地でよく作られていたようです。全国にもありますが、「ひつつみ・みみ・ちぎり・はっと・とってなげ」など呼び方は様々です。埼玉では「つみっこ」と呼ばれることもあります。

**25日** 「煮ぼうとう」  
次の新一万円札の肖像画になる渋沢栄一の出身地、深谷市の郷土料理です。うどんより幅広の麺と根菜類がたっぷり、渋沢栄一も好んで食べていたそうです。



おいしい埼玉県！「いただきます」

※保護者の方へ※  
給食に使用される食材の産地情報は、松伏町ホームページ・給食センターにおいて公開しています。